

毎日の気付きから始まる「365日の平和」 「平和の日めくりカレンダー」を大学生と中学生で制作 1月26日(月)帝塚山中学校でグループワーク

帝塚山大学(学長:奥村由美子、所在地:奈良市帝塚山7-1-1)法学部・末吉洋文教授(専門:国際法・平和学)のゼミでは、帝塚山中学校の生徒と協働で「平和の日めくりカレンダー」を制作します。

本取り組みは、戦後80年プロジェクトの一環として実施するもので、戦争と平和に関する世界のできごとを1年365日にわたって可視化し、日常の中に「平和を考えるきっかけ」を生み出すことをめざしています。

【プロジェクト概要】

日時:2026年1月26日(月) 15:30～

場所:帝塚山中学校演習室(学園前キャンパス)

参加者:帝塚山大学法学部学生、帝塚山中学校生徒

内容:①掲載候補日を決め、カレンダーのサンプル、写真素材などをもとにデザインや解説文を考案
②ワークショップ:奈良県に「平和の日」を制定するなら？

■「8月だけの平和」から「365日の平和」へ

日本では、8月の原爆記念日、終戦記念日前後に戦争や平和に関する報道が集中します。

本プロジェクトは、その季節性ともいえる平和への関心を、毎日の習慣へと変容させることが目的です。国内外の戦争・平和に関する歴史的なできごとを365日間掲載した日めくりカレンダーを制作し、各日付に写真や短い解説を添えます。完成後は、デジタル版・紙版の双方で一般公開する予定です。

■中学生と大学生が考える「奈良県平和の日」

この平和日めくりカレンダーには、中学生と大学生が考えた「奈良県平和の日」を盛り込みます。

現在、候補日として挙がっているのは、

- ▶6月1日 奈良県下初となる法蓮町への空襲日 小学校児童1名が死亡
- ▶7月24日 奈良県下最大の犠牲者を出した近鉄榛原駅の空襲 死者11名、負傷者27名(記録上)
駅ガード下のコンクリート壁には今も弾痕が残る
- ▶11月3日 奈良県立図書情報館が開館 戦争体験文庫コーナーを開設

など。当日のワークショップで議論します。

【制作概要】

365日 卓上型日めくりカレンダー

- ①各日付に戦争や平和に関する歴史的なできごとを掲載
- ②日本だけでなく、世界の戦争開始・終結・独立・解放・平和条約・国際記念日などを紹介
- ③写真・イラスト・短い解説文を掲載し、QRコードで詳細解説ページにアクセス可能

(予定スケジュール)

2025年9月～2026年3月 趣旨説明&役割分担・調査&原稿執筆

2026年4月 試作品完成

2026年6月 完成披露

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしくお願い申し上げます。駐車場のお手配を希望される場合は、1/23(金)の15時までにご連絡ください。

本件に関する
お問合せ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

